婚　　姻　　届

届出する年月日を記入してください。届出日が婚姻日になります。

令和　年　月　日届出

受理　令和　年　月　日	発送　令和　年　月　日
第　　号	大阪府�方市長　印
送付　令和　年　月　日	
第　　号	

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民

府�方市長

届出時点で住民登録しているところをご記入ください。婚姻と同時に転入・転居される場合は、新しい住所をご記入ください。（住所変更される場合は、別に

氏は旧姓でご記入ください。

	夫になる人	妻になる人
氏名	ひらかた　たろう 枚方　太郎	おおさか　はなこ 大阪　花子
生年月日	平成4年　9月　10日	平成5年　8月　23日
住所（住民登録をしているところ）	大阪府枚方市大垣内町2丁目 番地　1番　20号	大阪府大阪市北区中之島1丁目 番地　3番　20号
世帯主の氏名	枚方　源太郎	大阪　一郎
本籍（外国人のときは国籍だけを書いてください。）	大阪府枚方市大垣内町2丁目 番地　1番	大阪府大阪市北区中之島1丁目 番地　3番
筆頭者の氏名	枚方　源太郎	大阪　一郎
父母の氏名 父母との続き柄（他の養父母はその他の欄に書いてください）	父　枚方　源太郎　続き柄　長　男	父　大阪　一郎　続き柄　二　女
	母　浪速　春子	母　大阪　夏子
(1) 字加入		
(2) （夫）枚方印		
（妻）大阪印		
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏　□妻の氏 新本籍（左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください） 大阪府枚方市大垣内町2丁目　番地　1番	
同居を始めたとき	令和2年　2月（結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうをかいてください）	
(6) 初婚・再婚の別	☑初婚　再婚（□死別　□離別　年　月　日）	□初婚　再婚（□死別　☑離別　平成30年6月5日）
同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫□　妻□　1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫□　妻□　2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫☑　妻□　3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫☑　妻□　4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫□　妻□　5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫□　妻□　6. 仕事をしている者のいない世帯	
(8) 夫婦の職業	（国勢調査の年・・・　年・・・の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください） 夫の職業　会社員	妻の職業　会社員
その他		
(9) 届出人署名押印	夫　枚方　太郎　枚方印	妻　大阪　花子　大阪印
事件簿番号		

届出印と同じ印を押

実父母の現在の氏名と続き柄をご記入ください。（お亡くなりの場合もご記入くださ

どちらの氏を称するのかチェックしてください。

同居していない、結婚式を上げていない場合は、空欄にしておいてくだ

証人として、当事者以外で、結婚の事実を知っている20歳以上の2人

証人		
署名押印	枚方　源太郎　枚方印	大阪　一郎　大阪印
生年月日	昭和39年　12月　3日	昭和42年　9月　18日
住所	大阪府枚方市大垣内町2丁目 番地　1番　20号	大阪府大阪市北区中之島1丁目 番地　3番　20号
本籍	大阪府枚方市大垣内町2丁目 番地　1番	大阪府大阪市北区中之島1丁目 番地　3番

選択した氏の人が戸籍の筆頭者でない場合（親の戸籍に在籍）、ご夫婦で新しい戸籍を作ります。どこに本籍を置くか、希望する本籍地番（現在、土地台帳にある地番）をご記入ください。
選択した氏の人がすでに戸籍の筆頭者である場合、その戸籍に配偶者が入籍しますので、空欄にしておいてください。

再婚の場合は、死別・離別年月日をご記入ください。

未成年の方が初めてご結婚される場合、父母の同意が必要です。
「その他」欄に次のようにご記入ください。承認欄に父及び母の証明押印がある場合は不要です。

(記入例)
この結婚に同意します　大阪

妻の父　大阪　一郎　大阪

署名は必ず本人が自署してください。
届出人、証人が使用する印鑑は、同性であっても違う印鑑をご使用ください。

連絡先（昼間連絡がとれるところ）
電　話　072（841　1221
自宅・勤務先・携帯

日中、連絡がつく電話番号をご記入ください。